

岡山県西粟倉村・西日本旅客鉄道株式会社 「地域活性化起業人」派遣に関する協定の締結について

地域共創モデル第2号として、JR西日本社員を「ローカルベンチャーの聖地」へ派遣

岡山県西粟倉村（村長：青木 秀樹）と西日本旅客鉄道株式会社（代表取締役社長：長谷川 一明）は、総務省の地域活性化起業人制度（企業派遣型）を活用した「行政実務研修派遣協定書」を締結しました。

協定内容

協定締結日	2024年5月17日
派遣期間	2024年6月1日～2025年3月31日 以後1年ごと更新、最長2027年5月31日まで延長予定
派遣人数	西日本旅客鉄道株式会社 中国統括本部から岡山県西粟倉村へ社員1名を派遣
主な業務内容	① 西粟倉村の観光、SDGs 未来都市事業におけるモリリズム推進分野 ② 西粟倉 TAKIBI プログラムにおける村内外ステークホルダーのコーディネート業務

JR西日本グループの地域共生の取り組みについて

私たちはこれからも沿線地域の皆様と一体となって魅力的で持続可能な地域づくりに取り組み、人々の出会いと笑顔あふれる暮らしを支えます。

<https://www.westjr.co.jp/company/action/region/>

地域の
ものがたりを乗せて

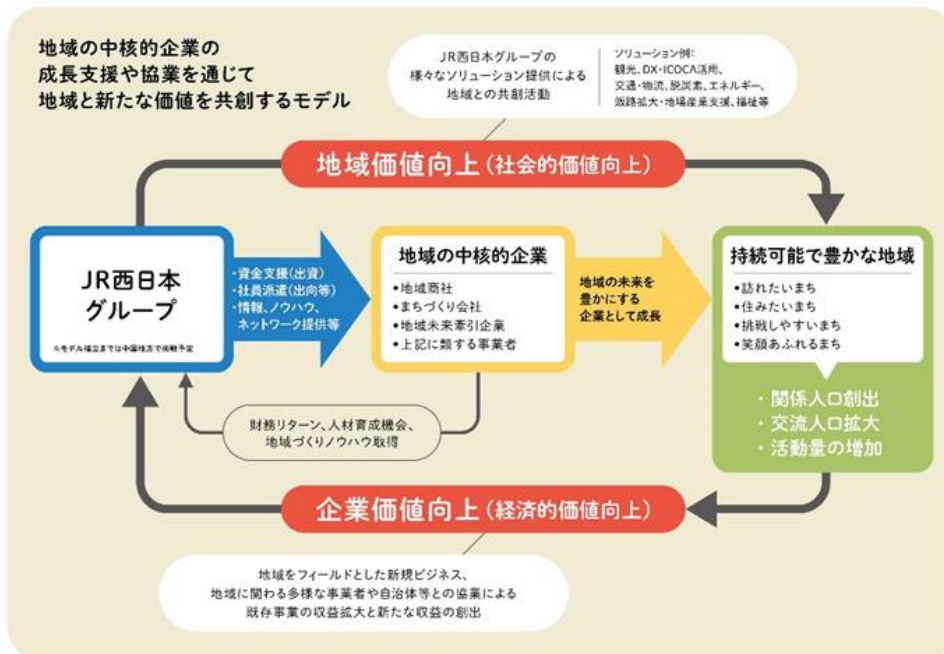
1. 岡山県西粟倉村について

岡山県西粟倉村は、2008年から始めた「百年の森林（もり）構想」等を通じた数々の移住者の呼び込みと仕事づくりにより「ローカルベンチャーの聖地」とも言われ、SDGs 未来都市やデジタル田園都市国家構想（TYPE2）にも選定されている地方創生の先進地域の一つです。

2. 地域共創モデル概要（2022年12月22日リリース）

JR西日本グループは、地域の中核的企業（まちづくり会社、地域商社等）の成長支援（資金支援、社員派遣、情報・ノウハウ・ネットワーク提供等）や協業を通じて、当社の様々なソリューションも活かした「地域との共創活動」を推進しています。

地域での様々な共創活動を通じて、地域の持続的な発展に貢献するとともに、私たち JR 西日本の志として掲げる「人、まち、社会のつながりを進化させ、心を動かす。未来を動かす」をさらに推進していくためのモデルづくりに挑戦するものです。



地域共創モデル第2号である本件においては、西粟倉村へ当社社員を派遣し、地域の中核的企業と連携した様々な共創活動を生み出しながら、地域の発展に貢献すると同時に、当社グループの地域共生分野や新たなビジネス創出を担う人材育成の機会とします。

(参考) 地域共創モデル第1号（株式会社しおまち企画への出資）その後の状況

- 2022年12月 広島県尾道市瀬戸田町のまちづくり会社「しおまち企画」へ出資
- 2023年2月 せとだレモンマラソン初開催（日本旅行連携事業）
- 2023年4月 ショップハウスプロジェクト1棟目開業
- 2023年7月 尾道市実証実験サポート事業採択（手ぶら観光サービス）
- 2023年10月 ショップハウスプロジェクト2棟目開業
- 2024年2月 第2回せとだレモンマラソン開催（日本旅行連携事業）
- 2024年3月 手ぶら観光サービス「pikuraku PORTER」実証事業開始